

極秘

次官

昭和十一年十二月

金融評議會答辯資料

大藏省理財局

種別	種別	種別	種別	内		種別	種別	種別
				十一月	十二月			
日本銀行	日本銀行	日本銀行	日本銀行	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
日本銀行	日本銀行	日本銀行	日本銀行	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
日本銀行	日本銀行	日本銀行	日本銀行	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
日本銀行	日本銀行	日本銀行	日本銀行	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
日本銀行	日本銀行	日本銀行	日本銀行	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
日本銀行	日本銀行	日本銀行	日本銀行	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
日本銀行	日本銀行	日本銀行	日本銀行	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
日本銀行	日本銀行	日本銀行	日本銀行	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
日本銀行	日本銀行	日本銀行	日本銀行	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000

極秘

次官

金融評議會 答辯資料

目次

第一、政府ノ短資市場出動 ..... 一

第二、預金部ノ國債買上 ..... 〇

第三、年末金融ニ對スル措置 ..... 一

第四、將來ニ於ケル政府ノ短資對策 ..... 二

第五、今後ニ於ケル國債消化ノ見込 ..... 四

第六、輸入増加及物價騰貴ノ對策 ..... 四

金融評議會答辯資料

第一、政府ノ短資市場出動

(一) 政府ノ短資市場出動ノ理由

去ル九月以來短資市場ハ引締ノ市況著シク同月末ニハ翌日物一錢  
臺ヲ二日間現出シ十月末ヨリ十一月始ニ掛ケテハ六日間ニ亘リテ  
一錢臺ノ繼續ヲ見延イテ國債相場ノ軟調ヲ招來シタルガ其ノ原因  
ハ主トシテ銀行、信託會社等ノ金融機關ガ手許ヲ切詰メタルコト  
ニ~~由~~ルモノト考ヘラル政府關係ニ就テ見ルモ昨年ハ十一月末日ニ  
特別五分利公債一億一千七百萬圓十二月廿三日ニ政府承継ノ滿額  
英貨社債六千百萬圓ノ償還資金ノ送金等ニ依ル特殊資金ノ振布ア  
リシニ比シ本年ハ斯ル特別ノ資金撤布無之ノミナラズ年内償還ノ

米穀證券ノ民間所有高モ少額ナルヲ以テ此ノ儘推移スルトキハ十月末ニ於ケル短資ノ引締ニ鑑ミ十一月末及年末ノ金融ハ相當ニ窮乏トナリ一時的トハ謂ヘ金利ノ昂騰國債相場ノ低落ヲ惹起スルノ惧尠ナカラズ斯クノ如キ事態ハ金融ノ根本基調ニ變化ナシトスルモ之ヲ屢々繰返シ又相當期間繼續スル時ハ延テハ一般ノ國債ニ對スル信頼ニモ悪影響ヲ及ボシ今後ノ國債發行ニ對シテ支障トナルノミナラズ一般的ニ金融政策上相當考慮ヲ要スルモノト考ヘテ又一面預金部ハ郵便貯金ノ増加豫定以上ニ多キヲ以テ之ヲ短期貸付等ニ運用スルコトハ有利ナルノミナラズ資金ノ民間還元トナリ短資市場ノ緩和延テハ國債市價ノ恢復ノタメ適當ナル方法ナリト認メシヲ以テ日本銀行トモ熟議ヲ遂ゲ次項ニ述ブルガ如キ措置ヲ採

米穀證券ノ民間所有高モ少額ナルヲ以テ此ノ儘推移スルトキハ十月末ニ於ケル短資ノ引締ニ鑑ミ十一月末及年末ノ金融ハ相當ニ窮乏トナリ一時的トハ謂ヘ金利ノ昂騰國債相場ノ低落ヲ惹起スルノ惧尠ナカラズ斯クノ如キ事態ハ金融ノ根本基調ニ變化ナシトスルモ之ヲ屢々繰返シ又相當期間繼續スル時ハ延テハ一般ノ國債ニ對スル信頼ニモ悪影響ヲ及ボシ今後ノ國債發行ニ對シテ支障トナルノミナラズ一般的ニ金融政策上相當考慮ヲ要スルモノト考ヘテ又一面預金部ハ郵便貯金ノ増加豫定以上ニ多キヲ以テ之ヲ短期貸付等ニ運用スルコトハ有利ナルノミナラズ資金ノ民間還元トナリ短資市場ノ緩和延テハ國債市價ノ恢復ノタメ適當ナル方法ナリト認メシヲ以テ日本銀行トモ熟議ヲ遂ゲ次項ニ述ブルガ如キ措置ヲ採

（一）預金部ヨリ興業銀行ニ對スル二千萬圓ノ短期融通  
十月二十五日預金部ヨリ興業銀行ニ對シ二千萬圓（期限二ヶ  
月、利率日歩七厘）ノ短期融通ヲ爲シ興業銀行ハ自行手許金ト  
合セ之ヲ東京及大阪ノ「コール」市場ニ放出セリ

リタル次第ナリ  
（二）政府ノ短資市場出動ノ狀況

（1）預金部ヨリ興業銀行ニ對スル二千萬圓ノ短期融通  
十月二十五日預金部ヨリ興業銀行ニ對シ二千萬圓（期限二ヶ  
月、利率日歩七厘）ノ短期融通ヲ爲シ興業銀行ハ自行手許金ト  
合セ之ヲ東京及大阪ノ「コール」市場ニ放出セリ

（2）預金部ヨリ第百七十回興業債券繰上償還資金二千五百萬圓ノ融  
通

第百七十回興業債券二千五百萬圓（昭和二十年十月五日期限）  
ヲ本年十二月十日ニ繰上償還スル爲預金部ヨリ右ノ償還資金ヲ  
繰迎スルコトトシ十一月二十五日繰上償還ノ旨ヲ廣告セリ

(8) 預金部ヨリ興業銀行經由正金銀行ニ對シ二千萬圓ノ短期融通  
預金部ヨリ興業銀行ヲ經由シテ正金銀行ニ對シ二千萬圓ノ融通  
ヲ爲シ月末ニ於テ正金銀行ノ吸收セル「コール」ヲ開放シ仍テ  
一般短資市場ヲ緩和スルノ目的ヲ以テ十一月二十七日一千萬圓、  
二十八日一千萬圓計二千萬圓ノ融通ヲナシタルガ第一、三井、  
三菱及三和ノ四銀行ハ政府ノ方針ニ基キ十一月二十七日ヨリ三  
十日迄ニ正金銀行ヨリ夫々五百萬圓宛「コール」ノ特別回收ヲ  
行ヒタリ尙越月後正金銀行ハ此ノ預金部特資二千萬圓ヲ漸次興  
業銀行經由預金部ニ返済シ十二月十日之ヲ完済セリ  
尙本年內ニ爲サルベキ政府支拂ヲ促進スルコトモ政府資金ノ撤布  
ヲ豊富ニシ年末金融ヲ緩和スルノ一助トナルベキヲ以テ十一月十

（Faint bleed-through text from the reverse side of the page, mostly illegible due to fading and ghosting. Some characters like '預金部' and '融通' are visible.)

九日ノ次官會議ニ於テ大藏次官ヨリ各省次官ニ對シ此ノ際各省所  
管ノ政府支拂(預金部及簡易保險ノ運用ヲ含ム)ニシテ年内ニ之  
ヲ爲シ得ルモノハ成ル可ク速ニ實行セラレ度キ旨ヲ提議シ且此ノ  
旨ヲ發表セリ

三 政府ノ短資市場出動ノ效果

政府ハ前掲ノ如ク各種ノ方策ヲ講ジ短資市場ノ緩和ヲ圖リタル結  
果十一月末ハ前月末及前々月末ノ引締ニ鑑ミ窮屈ヲ豫想セラレ一  
般ニ注目セラレタル處ナリシニ拘ラズ市況極メテ平靜裡ニ越月ス  
ルコトヲ得從テ年末金融ニ對スル懸念モ著シク拂拭セラレタルモ  
ノノ如シ

即チ十一月十九日ノ年末政府支拂ノ促進ニ關スル次官會議決定ニ

好感、安堵氣配ヲ呈シタル短資市場ハ其ノ後前記ノ如キ預金部資  
金ノ撤布ニヨリ需給ノ出合極メテ圓滑ニシテ政府ノ出動セル十一  
月二十日ヨリ十二月十日迄ニ付テ見ルニ翌日物「コール」ノ最高  
利率ハ一錢臺ノ出現ヲ見サリシノミナラズ月末ノ一日九厘ヲ示シ  
タルニ止リ安値ハ十一月二十六日及十一月三十日乃至十二月九日  
ハ六厘ヲ現出シ十二月十日ニハ六厘五毛トナレル状態ナリ翌日  
物及無條件物ノ標準ノ平均「レート」ヲ見ルモ翌日物ハ七厘三毛  
五糸ニシテ本年九、十月末ノ同期間ニ比シテハ勿論特別五分利公  
債一億一千七百萬圓ノ償還（十一月三十日）アリシ昨年同期ニ比  
スルモ安ク又無條件物モ七厘九毛一糸ニシテ九、十兩月末ニ比シ  
遙ニ安値ヲ示セリ

（Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including the characters "コール" and "翌日物".)





自九月二十日 至十月十日	一、〇〇〇 〇、八一六六六〇、六〇 〇、六六〇 〇、六六六〇、七〇	〇、六六〇 〇、六六六〇、七〇	〇、六六〇 〇、六六六〇、七〇
自十月二十日 至十一月十日	一、〇〇〇 〇、八五九〇九〇、七〇 〇、七〇 〇、九〇九〇九〇、七〇	〇、七〇 〇、七〇 〇、七〇	〇、七〇 〇、七〇 〇、七〇

備考、休日ハ前日ト全様ノ日歩ヲ支拂フ

而シテ三十日物等ノ長期物ニ在リテハ最近出手極メテ少ク「レ」トモ昨年ニ比シ例ヘバ三十日物標準九月末九厘（昨年八厘）十月末九厘（昨年九厘）ト高値ヲ唱へ短期物ノ安定セル十一月末

日本銀行の金貨の発行は、明治二十一年八月に  
 開始され、以後、漸次増大して、明治三十一年八月に  
 十億に達した。この間、金貨の発行は、漸次増大して、  
 明治三十一年八月に十億に達した。

明治二十一年八月に十億に達した。

明治二十一年八月	1000000000	1000000000	1000000000	1000000000
明治二十二年八月	1000000000	1000000000	1000000000	1000000000
明治二十三年八月	1000000000	1000000000	1000000000	1000000000
明治二十四年八月	1000000000	1000000000	1000000000	1000000000
明治二十五年八月	1000000000	1000000000	1000000000	1000000000
明治二十六年八月	1000000000	1000000000	1000000000	1000000000
明治二十七年八月	1000000000	1000000000	1000000000	1000000000
明治二十八年八月	1000000000	1000000000	1000000000	1000000000
明治二十九年八月	1000000000	1000000000	1000000000	1000000000
明治三十年八月	1000000000	1000000000	1000000000	1000000000

モ依然九ヶ厘ト低下セザリキ、元來翌日物ノ「レート」ノ高低ハ  
 直チニハ長期物ニ反映スルモノニ非ザレドモ短期物ノ安定状態ガ  
 今後長ク繼續スル時ハ漸次長期物ノ出廻ヲモ見ルニ至ルベシト考  
 ヘラル

第三、預金部ノ國債買上

九月下旬以降國債相場ハ軟調ヲ示シ遂ニ十月末日ニ至リ三分半國庫債券ハ其ノ發行價格ヲ割ルニ至レルカ其ノ主ナル原因ハ短資引締ニ存シ國債信認ノ動搖等ニ依ルモノニ非サルハ勿論ナルモ國債ノ價格低落シ其ノ回復渺々シカサルハ補<sup>動</sup>モスレハ國債ノ實勢ヲ疑ハシメ今後ノ國債發行ニ支障ヲ來スノ虞ナシトセザルヲ以テ政府ニ於テ適當ノ對策ヲ講スルノ要アリ又預金部トシテハ比較的安値ニテ國債ヲ買入レ得レハ採算上有利ナルノミナラス預金部ノ國債買上ハ民間ヘノ資金還元トナリ短資緩和ノ一助トモナルヘキヲ以テ前述ノ如ク短資緩和ノ諸方策ヲ講スル一方適宜市場ヨリ日本銀行ヲ通シテ三分半利付國庫債券ノ買上ヲ實行シ十二月十五日迄ニ買上總額ハ額面ニテ

（以下は裏面に記載された文字がほとんど読取できません。非常に淡く、また部分的にぼやけています。）

二、九六一、〇〇〇圓ニ上レリ

第三、年末金融ニ對スル措置

九、十兩月末ニ於テ短資市場ハ極度ノ引締ヲ呈シタル爲本年末ノ金融ニ對シテハ一般ニ相當懸念セラレタリシモ別項ノ通り預金部資金ノ短資市場出動等ニ依リ十一月ハ平穩ニ越月シタルヲ以テ年末金融ニ對スル一般ノ危惧ノ念ハ著シク拂拭セラルルニ至レリ然レドモ昨年度ニ於テハ特別五分利公債及政府承繼滿鐵英貨債ノ償還等ニ依リ一億八千萬圓ノ資金放出アリタルニ反シ本年ハ斯カル特別資金ノ放出ナク又民間所有十二月十日現在ノ十二月期限米穀證券モ四千五十萬圓ニシテ昨年ニ比シ七千四百五十萬圓モ少額ナルニ鑑ミ民間ノ年末資金手當ハ昨年ニ比シ比較的潤澤ナラサルモノト謂フベク而カモ

（右側）  
一九三六年十一月十日  
（以下は非常に淡く、ほとんど不可読な文字列が続く）

現在市場ニ於テ年末金融ニ對シ比較的樂觀氣分ノ存スルハ預金部資  
金ノ出動ニ對スル期待ヲ織込ミ居ルモノト認メラルルヲ以テ政府ハ  
年末ニ向ツテモ大体前月末ト同様ノ措置ヲ情勢ニ應シテ適宜實行セント  
ス

第四 將來ニ於ケル政府ノ短資對策

明年度以後ニ於イテモ政府ハ前項ニ述ヘタルト同様ノ措置ヲ實行ス  
ベキヤ否ハ尙今後ノ考究ニ俟ツ方針ニシテ現在ニ於テハ未ダ決定セ  
ル處ナシ

※ ※ ※

尙前述ノ短資市場ニ對スル諸種ノ方策ニ付テハ自然ニ外界ノ感知スル  
處トナルハ別トシ政府トシテハ進ンデ之ヲ公表セザル方針ナリ殊ニ國



第五今後ニ於ケル國債消化ノ見込

明年度ノ豫算ハ引續キ相當巨額ノ國債發行ヲ豫定シ居リ一面民間資金ノ需要増加ニ伴ヒ國債消化難ヲ懸念スル向アルベキモ現在尙民間ノ國債消化力ハ盡キタルモノト認メ難ク巨額ナル政府支出ノ結果新ナル國債消化力モ培養セラルベキヲ以テ從テ今後ハ其ノ消化策ニ付テ國債ノ民衆化ヲ圖ル等考慮スベキ事項ハ多ク存スベキモ當分ハ決シテ悲觀スルノ要ナシ假リニ健全ナル資金需要ノ擡頭ニヨリ國債消化力鈍リ通貨流通高ノ増加ヲ見ルモ之ハ經濟界ノ發展ニ伴フ當然ノ現象ニシテ懸念ノ要ナカルヘシ

第六輸入増加及物價騰貴ノ對策

最近輸入増加、物價騰貴ノ傾向相當顯著ナルモ兩者トモ主トシテ軍



輸入品ノ増加ニ依ルモノニシテ特殊ノ物品ニ限ラレ居ルノミナラズ  
今後モ豫算總額ノ増加等ニヨリ軍需品關係ノ設備擴張等ニ關聯シ  
原料輸入ノ増大ノ傾向ヲ生ズベキハ明ナルモ反面之ヲ「カバー」ス  
ベキ輸出ノ伸張モ不可能ニ非サルベク物價ニ關シテモ國民生活ニ脅  
威ヲ及ボス<sup>程</sup>度ノ騰貴アルモノトハ考ヘラレズ今後政府ニ於テモ貿  
易ノ伸張策物價暴騰ニ對スル抑制策等ニ關シ種々考究スベキ事項ヲ存  
スルモ差當リハ何レモ心配ノ要ナシト認メラル

秘

預金部資金ニ依ル三分半利國庫債券買付額調

買付月日	記號	買付額	單價	當日買付額計	買付市場	買付取引員
十一月一日	ハ	一〇〇〇〇〇	九七五	一〇〇〇〇〇	東京	
十一月二日	ヘ	一〇〇〇〇	九七九	一〇〇〇〇	大阪	
十一月三日	ワ	一〇〇〇〇	九八一	一〇〇〇〇	東京	
十一月四日	カ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月五日	シ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月六日	ニ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	大阪	日興證券會社
十一月七日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月八日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月九日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月十日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月十一日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月十二日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月十三日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月十四日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月十五日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月十六日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月十七日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月十八日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月十九日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月二十日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月二十一日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月二十二日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月二十三日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月二十四日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月二十五日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月二十六日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月二十七日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月二十八日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月二十九日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十一月三十日	ハ	一〇〇〇〇	九八〇	一〇〇〇〇	東京	
十二月中計		一〇〇〇〇〇	九七五	一〇〇〇〇〇	東京	東京 〇〇〇〇〇〇〇 大阪 二〇〇〇〇〇〇

大藏省

規 格 表 (11.5. 補本節)





一 一 一  
 四 二 一  
 ・ 欠 短 短 ・ 欠 短 ろ ・ 短 ・ 欠 短 ろ

二  
 六 一 三 一 一 三 一 一 四 四 七 六 二 二  
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇  
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇  
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇  
 九 九 九 九 九 九 九 九 九 九 九 九 九 九  
 八 七 八 八 八 七 八 八 八 七 八 七 八 八  
 〇 九 〇 〇 〇 九 〇 〇 〇 九 〇 九 〇 〇 〇  
 〇 五 〇 〇 〇 五 〇 〇 〇 五 〇 五 〇 〇 〇

三 二  
 八 七 五  
 〇 〇 〇  
 〇 〇 〇  
 〇 〇 〇

・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 東 京

日興證券會社

大 藏 省

規 格 五 五 (11.5, 紙 本 的)

累計  
十月中二十五日迄

一五

計 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

二、九六、〇〇〇	二、八〇、〇〇〇	四	一	一	一	三	一	一	二	一	二	六
〇〇〇	〇〇〇	七	〇	〇	〇	五	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇〇〇	〇〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇〇〇	〇〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇〇〇	〇〇〇	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
〇〇〇	〇〇〇	八	七	七	八	七	八	七	八	七	八	七
〇〇〇	〇〇〇	〇	九	九	〇	九	〇	九	〇	九	〇	九
〇〇〇	〇〇〇	〇	五	〇	〇	五	〇	〇	〇	五	〇	五

二、八〇、〇〇〇

一、〇三、〇〇〇

東京

大藏省

東京二八四、〇〇〇  
大阪三〇、〇〇〇

日興證券會社

規格 B. 5. (11. 5. 紙本納)

月	日	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二
一	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
二	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
三	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
四	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五
六	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四
七	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
八	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一二	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

三分半利國庫債券東京國債市場相場

い 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇  
ろ 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇  
は 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇  
に 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇  
ほ 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇 九八〇

(債) 一、一、一、一

大蔵省

昭和五、三、(11.4. 国債)

一 一 一 一 一  
五 四 二 一 〇 九 八 七 五 四 三

九 九 九 九 九 九 九 九 九 九 九  
八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八  
〇 〇 〇 一 一 一 一 一 二 一  
〇 五 五 〇 〇 五 五 五 五 〇 五

九 九 九 九 九 九 九 九 九 九 九  
八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八  
〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 一 〇  
〇 〇 〇 〇 〇 〇 五 五 五 〇 五

九 九 九 九 九 九 九 九 九 九 九  
八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八  
〇 〇 九 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇  
〇 〇 五 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

九 九 九 九 九 九 九 九 九 九 九  
八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八  
〇 〇 九 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇  
〇 〇 五 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

九 九 九 九 九 九 九 九 九 九 九  
八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八  
〇 〇 九 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇  
〇 〇 五 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

大藏省

表 第 五 五 ( 三 五 補 本 納 )



極秘

月日	「コール」特別受	「コール」特別増減表
一一・二七	預金部特資 一〇〇〇〇〇〇〇〇圓	一〇、五〇〇〇〇〇〇圓 内 第一銀行 三、〇〇〇〇〇〇〇 三和銀行(本店) 五、〇〇〇〇〇〇〇 三菱銀行 一、〇〇〇〇〇〇〇 三井銀行 一、五〇〇〇〇〇〇〇
一一・二八	預金部特資 一〇〇〇〇〇〇〇〇圓	七五〇〇〇〇〇〇圓 内 第一銀行 二、〇〇〇〇〇〇〇 三菱銀行 四、〇〇〇〇〇〇〇 三井銀行 一、五〇〇〇〇〇〇〇
一一・三〇		二〇〇〇〇〇〇〇圓 内 三井銀行 三、〇〇〇〇〇〇〇
十一月中計	預金部特資 二〇〇〇〇〇〇〇〇圓	二〇〇〇〇〇〇〇圓 内 第一銀行 五、〇〇〇〇〇〇〇

正金ニ對スル預金部特資ト「コール」特別増減表

二回ノハ  
内第ニ  
ウワ

大藏省

規格 B. 5 (11. 5. 額木納)

一二・一	一〇,〇〇〇,〇〇〇圓 内 第一銀行 五,〇〇〇,〇〇〇 三和銀行 五,〇〇〇,〇〇〇	預金部特資 一〇,〇〇〇,〇〇〇圓 三和銀行 五,〇〇〇,〇〇〇圓 三菱銀行 五,〇〇〇,〇〇〇圓 三井銀行 五,〇〇〇,〇〇〇圓
一二・三	二,〇〇〇,〇〇〇圓 内 三菱銀行 二,〇〇〇,〇〇〇	預金部特資 二,〇〇〇,〇〇〇圓
一二・四	二,〇〇〇,〇〇〇圓 内 三井銀行 二,〇〇〇,〇〇〇	預金部特資 二,〇〇〇,〇〇〇圓
一二・五	一,〇〇〇,〇〇〇圓 内 三井銀行 一,〇〇〇,〇〇〇	預金部特資 一,〇〇〇,〇〇〇圓
一二・七	一,〇〇〇,〇〇〇圓 内 三菱銀行 一,〇〇〇,〇〇〇	預金部特資 一,〇〇〇,〇〇〇圓
一二・一〇	四,〇〇〇,〇〇〇圓	預金部特資 四,〇〇〇,〇〇〇圓

大藏省

昭和 八. 五. (三. 五. 結核納)

	十二月(十日) 迄)中計	内 三井銀行 二〇〇〇〇〇〇〇 三菱銀行 二〇〇〇〇〇〇〇	内 三井銀行 二〇〇〇〇〇〇〇 三菱銀行 二〇〇〇〇〇〇〇
		二〇〇〇〇〇〇〇〇圓 内 第一銀行 五〇〇〇〇〇〇〇 三和銀行 五〇〇〇〇〇〇〇 三菱銀行 五〇〇〇〇〇〇〇 三井銀行 五〇〇〇〇〇〇〇	預金部特資 二〇〇〇〇〇〇〇〇圓

大藏省

規格 Ⅱ. Ⅴ. (11. Ⅴ. 様本納)



昭和十一年自十二月十日截止出賣債及對前年比較圖

單位千圓

差引	昭和十一年		昭和十年		昭和十年ニ比シテ増△減	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
一般會計	一五三、六〇八	△	一六〇、五一三	△	七、九〇五	
各特別會計	二九五、二三九	△	四〇五、七七二	△	一一〇、五三三	
合計	四四七、八四七	△	五六六、二八五	△	一一八、四三八	
内米被覆券償還 (内對民間分)	(七三、〇〇〇)	△	(四六、〇〇〇)	△	(二七、〇〇〇)	
特別五分利償還 (内對民間分)	〇	△△	(一、七五四)	△△	(一、七五四)	
國債利子支拂 (内對民間分)	(八八、四〇九)		(八六、五四六)		(一、八六三)	
計	一六、四〇九	△	二五、三七四	△	九、九六五	
差引	二八六、四三八	△	三一三、九一一	△	二六、四七三	

大藏省

表第 五 五 (計 五 債 券 債)

ウワ

政府日銀當座預金残高比較表

單位千圓

昭和十年	昭和十一年	比較	一般會計	預金部	合計
十一月十九日	十一月十九日		一一八〇三一	二三一、二九八	三四九三二九
十二月九日	十二月九日		六〇七八三	一七九四八九	二四〇二七二
十一月十九日	十一月十九日	△	五七二四八	五、八〇九	一〇九〇五七
同期間中ニ於ケル 日銀引受公債發行高	同期間中ニ於ケル 日銀引受公債發行高				
十一月廿五日	十一月廿五日		三一、五六一		
米 穀 證 券	米 穀 證 券				
十一月三十日	十一月三十日		一二〇、八一六		
四分利國庫債券	四分利國庫債券				
計	計		一五二、三二七		
同期間中ニ於ケル 日銀へ償還セル公 債及支拂ヒタル利息額	同期間中ニ於ケル 日銀へ償還セル公 債及支拂ヒタル利息額				

大藏省

十一月三十日 特別五分利公債	十二月二日 利子額	計	再差引増△減	昭和十一年 十一月十九日	十二月九日	十一月十九日 ニ比シ増△減	同期間中ニ於ケル 日銀引受公債發行高	十一月廿五日 米穀證券
二〇四五	一六八八〇	一八九二五	一三三、四五二	一一三、七二〇	二二、七一九	九〇〇〇一		六二六〇圓
				一七三、一一一	一三三、八八二	三八、二二九		
			△ 二四、二五〇九	二八、五八三一	一五、七六〇一	△ 一二、八二三〇		

大藏省

規格表 5. (11. 5. 補本納)

同期前中ニ於ケル  
日帳へ支拂ヒタル  
利子額

十二月 一 日  
利子 額

差 引

再差引増△減

一六九三三

四五六七一

△

一七三九〇一

大 藏 省

度 務 五, 五, (11, 5, 榎木納)



年末政府關係資金拂出額

(單位 千圓)

項目	昭和十年(實額)		昭和十年(十一月實額)		十年比 増△減
	十一月	十二月	十一月	十二月	
預金部	三三九五三	九九三〇三	七六一七六	三〇九三九六	一五、四一六
簡易生命 保險積立金	二〇一七七	二八五三八	五八二八〇	二七一七七	三六、七四二
郵便年金 積立金	一〇六	三九	七六五	二、六七	二、八八七
郵便年金 余裕金	一、五七五	四九九	五〇八二	四三二	一、三三八
計	五、四八一	一、二八二、七九	一、五八二、五二	二、三九二、七一	一、九二、四三三

昭和十年(11.5. 日本郵政)

大藏省

才カ

年末預金部簡易生命保険及郵便年金各特別會計資金拂出額

(單位千圓)

項目	十年 自十一月十九日 至十二月九日	十一年 自十一月十九日 至十二月九日	比較増△減	十一年 自十二月十日 至十二月廿二日 見込
預金部	二六一、四四四	四一七、二一〇	一五五、七六七	二〇七、三九六
簡易生命保險	二〇、九七四	三、四三三	一三、五六〇	二一、五九〇
郵便年金	五〇	二五六	二〇六	二、五九二
積立金	五〇	二五六	二〇六	二、一六一
餘裕金	〇	〇	〇	四三一
計	二八二、四六八	四五三、〇〇〇	一六九、五三三	二三一、五七九

備考、預金部十一年自十二月十日見込額中預金部ニ關スル數字ハ十二月中見込ニ據レリ

規格 B. 5. (11. 5. 基本納)

年末預金部資金拂出内訳

單位千圓

	昭和十年 (實績)			昭和十二年(十月實績)十一月(次)			差引増△減
	十一月	十二月	計	十一月	十二月	計	
國債ノ引受又ハ買入	—	三六三九九	三六三九九	三二	二四四〇〇	二四四〇二	△一七〇〇
政府補償不動産金等資金	四〇〇	四〇〇	八〇〇	—	—	—	△四〇〇
中小商工業者産業資金	一三三	一三三	二六六	—	—	—	△一三三
昭和九十年度災害關係資金	一六八七三	一〇七三三	二七六〇六	一〇七三三	一〇七三三	二一四〇〇	△一六八七三
長期借換ニ依ル引受超過金	—	—	—	—	一〇〇	一〇〇	△一〇〇
其ノ他長期資金	三〇七	三二〇	六二七	三二	一〇	四二	△二八五
殖民地關係資金	四〇七	四七三	八八〇	四〇七	四七三	八八〇	△
短期應急資金	一三七一	一三七一	二七四二	一三七一	一三七一	二七四二	△
未融通繰越金長期運用	〇	一〇七	一〇七	—	一三	一三	△一〇七
短期運用	—	—	—	三〇〇〇	二四〇〇	五四〇〇	△一〇〇〇
有價證券購入代金	三三	三三	六六	一	一	二	△六四
計	三三	三三	六六	三三	三三	六六	△

表格 第 5. (11. 5. 植木洞)

大 藏 省

年末簡易生命保険積立金普通預金拂出内訳

	昭和十年			昭和十一年			十年ニ比シ 増△減
	十一月	十二月	計	十一月	十二月見込	計	
公共貸付拂出	四八八一 <small>千圓</small>	一三八六〇 <small>千圓</small>	一八七四〇 <small>千圓</small>	二九五五 <small>千圓</small>	一〇七二七 <small>千圓</small>	一三六八二 <small>千圓</small>	△ 五〇五七 <small>千圓</small>
有價証券購入引受	—	九九一〇	九九一〇	四八〇六三	一三〇〇〇	六一〇六三	△ 五七一五
短期放資	二〇九二一	—	二〇九二一	二六四二	五七六	三二一八	△ 一七三〇三
契約者貸付純増	一七八四	一七五	二三六〇	一〇八五	一五〇〇	二五八五	△ 二二五
計	二六九八六	二四九四五	五一九三一	五四七四五	二五八〇五	八〇五四九	△ 二八六一八

表格 B. 6. (11. 5. 算水納)

大藏省

受 入 / 部

昭和十一年十二月中預金部資金受拂見込

單位 千圓

	運用金回収		未 収 運 用 利 益 金	郵 便 貯 金	有 價 証 券 買 却 代 金	特 別 會 計 預 金 等 ノ 増 △ 減	在 外 正 貨 買 却 代 金 受 入	計	拂 出 ノ 部	國 債 ノ 引 受 又 ハ 買 入 資 金
	短 期	長 期								
	三九〇三九	九四七〇	一三九一八三	一五一二八	一三八	三八九五〇		一六〇五八三		七〇三〇〇

表格 R 5. (11. 5. 帳本附)

大 藏 省

預金部蔵出金	有價証券購入代金	短期運	未融進繰越金長期運用	短期應急資金	殖民地關係資金				其ノ他地方資金	長期借入金依ル引付廻遊金	度災害關係資金	昭和九年度及同十年	中小間工業者等産業資金
					南洋	南洋	臺灣	朝鮮					
三、一〇〇	一、六〇〇	九、五〇〇	一、九七二	一、〇五〇	四、三				二、五〇〇	五、五〇〇	一、〇〇〇	三、五五〇	一

大藏省

昭和九年 (11.5. 被本納)

復興貯蓄債券収入金  
預金 拂出

計

收支差引過△不足  
現金前月ヨリ過高  
月末 實 金 残 高

参 考

今後決定スヘキ資金  
ノ 融 通 額  
收支差引過△不足  
右ヲ遠隔シタ 前月ヨリ過高  
ル 塊 金 月末残高  
内地短期運用塊在額

九〇

二一〇五八六

△ 五〇〇〇三

一二一七七二

△ 七一七六九

二〇〇〇〇

△ 七〇〇〇三

一二一七七二

△ 五一七六九

一九五〇九〇

大 蔵 省

昭和十一年十二月中簡易保險積立金普通預金受拂見込

受 入 ノ 部		拂 出 ノ 部	
公共貸付辨済金	五二〇九二三	公共貸付拂出	一〇七二七三〇〇
有價証券償還金	二五五六四二六	有價証券購入引受	一三〇〇〇〇〇〇
短期取資		短期取資	五七六六一八
定期預金期限到来	二二〇五七〇〇〇	契約者貸付純増	一、五〇〇〇〇〇〇
計	二五一二八三四九	計	二五八〇三九一八

大 蔵 省

規 格 B. 5. (11. 3. 縮小納)



差引支拂超過額  
前月普通預金總高  
期末普通預金殘高

△  
六七五五六九  
一、六〇七三一四  
九三、七四五

大藏省

規格外. (11. 5. 額未納)

十一月 中期 米穀證券民間所有高額 (十一月一日現在)

單位千圓

期 限	昭和十年	昭和十一年	昭和十年ニ比シ増△減
十一月二十五日	四六〇〇〇	二九〇五〇	△ 一六九五〇
十二月二十四日	九一〇〇〇	一〇〇〇〇	△ 八一〇〇〇
計	一三七〇〇〇	三九〇五〇	△ 九七九五〇

備考 同期間ニ於ケル民間所有米穀證券實際減少高ハ左ノ如シ

單位千圓

期 限	民間所有額	前月末ニ比シ減少	減少額通計
十月末	一三七〇〇〇	三三〇〇〇	三三〇〇〇
十一月末	一〇四〇〇〇	六一〇〇〇	九四〇〇〇
十二月末	四三〇〇〇		

大 藏 省

製 稿 長 官 (11.5. 鈴木勝)

借 給 生 活 者 送 金 持 歸 金

一 一 四 四 九 四  
一 四 九 四 〇

ウワ

東京市中金利表

前月同日	二十三日	前月	前年同日	二十二日	前月	前年同日	二十一日	前月	前年同日	十一月二十日
祭日 ・七五	祭日 ・七五	・七五	・七五	日曜 ・七五	・七五	・七五	・七〇	・七〇	・七〇	・七〇
・七五	・七五	・七五	・七五	・七五	・七五	・七〇	・七〇	・七〇	・七〇	・七〇
・七〇	・七〇	・七〇	・七〇	・七〇	・七〇	・六七五	・七〇	・七〇	・七〇	・七〇
・八五	・八五	・八〇	・八〇	・八五	・八五	・七五	・八〇	・八〇	・七五	・八〇
・八〇	・八〇	・七五	・七五	・八〇	・七五	・七五	・七五	・七五	・七〇	・七五
・七五	・七五	・七五	・七五	・七五	・七〇	・七〇	・七二五	・七〇	・七〇	・七五
一・一〇	一・一〇	一・二〇	一・二〇	一・一〇	一・一〇	一・二〇	一・一〇	一・一〇	一・二〇	一・一〇
・九〇	・九〇	・八七五	・八七五	・九〇	・八七五	・八七五	・九二五	・八七五	・八七五	・九二五
・八七五	・八七五	・八五	・八五	・八七五	・八五	・八五	・九〇	・八五	・八五	・九〇

最高 翌日 物  
最低 無條件 卅日 物









前月	前年同日	前月	前年同日	前月	前年同日	前月	前年同日	前月	前年同日	前月	前年同日	十二月十日
七三	七〇	日曜	七三	七〇	七〇	七五	七〇	七〇	八〇	七〇	七〇	七〇
七三	七〇	一	七三	七〇	七〇	七五	七〇	七〇	八〇	七〇	七〇	七〇
七〇	六七五	一	七〇	六七五	六七五	七五	六七五	六七五	七五	六七五	六七五	六七五
八三	七五	一	八三	七五	八〇	八三	七五	八〇	八五	七五	八〇	八〇
八〇	七二五	一	八〇	七二五	七二五	八〇	七二五	七二五	八五	七二五	七二五	七二五
七五	六七五	一	七五	六七五	六七五	八〇	六七五	六七五	八〇	六七五	六七五	六七五
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一〇	一〇	一	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
九〇	九五	一	九〇	九五	一	九〇	九五	一	九〇	九五	九〇	九五
九〇	九五	一	九〇	九五	九五	九〇	九五	九五	九〇	九五	九五	九五

最高標準最低  
無條件  
最高標準最低  
最高標準最低

前月	前年同日	前月	前年同日	前月	前年同日	前月	前年同日	前月	前年同日	前月	前年同日	十二月十日
七三	七〇	日曜	七三	七〇	七〇	七五	七〇	七〇	八〇	七〇	七〇	七〇
七三	七〇	一	七三	七〇	七〇	七五	七〇	七〇	八〇	七〇	七〇	七〇
七〇	六七五	一	七〇	六七五	六七五	七五	六七五	六七五	七五	六七五	六七五	六七五
八三	七五	一	八三	七五	八〇	八三	七五	八〇	八五	七五	八〇	八〇
八〇	七二五	一	八〇	七二五	七二五	八〇	七二五	七二五	八五	七二五	七二五	七二五
七五	六七五	一	七五	六七五	六七五	八〇	六七五	六七五	八〇	六七五	六七五	六七五
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一〇	一〇	一	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
九〇	九五	一	九〇	九五	一	九〇	九五	一	九〇	九五	九〇	九五
九〇	九五	一	九〇	九五	九五	九〇	九五	九五	九〇	九五	九五	九五



	十二月十四日	前年同日	前月	十五日	前年同日	前月
最高	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇
標準	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇
最低	六五	六五	六五	六五	六五	六五
最高	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇
標準	七五	七五	七五	七五	七五	七五
最低	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇
最高	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇
標準	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇
最低	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇

	十二月十日	前年同日	前月	十一月	前年同日	前月	十二月	前年同日	前月	十二月	前年同日	前月
最高	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇
標準	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇
最低	六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五	六五
最高	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇
標準	七五	七五	七五	七五	七五	七五	七五	七五	七五	七五	七五	七五
最低	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇
最高	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇
標準	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇
最低	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇

極秘

6

昭和 年度	八	九	〇	一	二	三	四	五	六
國債新 規發行	八四六	八三〇	七六一	七八七	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
特殊資金	1	1	1	1	1	1	1	1	1
地方債純 增加高	二〇四	四二一	七六	一七八	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
滿鐵社債	六〇	一六〇	一〇五	一二五	一二〇	一一五	一一〇	一〇五	一〇〇
滿鐵 拂込	六一	三六	三六	三六	六六	六六	三〇	二〇	二〇
滿洲國 債	三〇	一〇	六〇	八〇	六〇	三〇	三〇	三〇	三六五
北支 投資	1	1	1	1	七三	六九	六三	六一	五〇
以上計(イ)	一、二〇一	一、四五七	一、〇三八	一、〇三六	一、〇三六	一、〇三六	一、〇三六	一、〇三六	一、〇三六

資金需要高概算表

(單位百萬圓)

大藏省

原簿頁5、(7)5、被木納

*[Faint handwritten notes and bleed-through from the reverse side of the page.]*